

事務所通信 リソース

3月号 VOL. 57



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

〒070-0037 旭川市7条通13丁目 59 番地 4
TEL: 0166-25-4131 FAX: 0166-25-4132
URL: <http://csk-i.com/> E-mail: cyuou@csk-i.com

税理士法人 中央総合会計 北見

〒090-0023 北見市北3条東2丁目 14 番地
TEL:0157-24-8866 FAX:0157-24-6108
E-mail:cyuou-kitami@mocha.ocn.ne.jp



「お彼岸」のイメージが強い「春分の日」ですが、実は古くから伝わる「自然に感謝して春の訪れを祝福する日」だそうです。また、国民の祝日に関する法律では「自然をたたえ生物をいつくしむ日」あるいは「自然をたたえ将来のために努力する日」と定められています。由来や背景を知ると見識が深まるものですね。

輸出をした場合の消費税はいくらなの？

消費税の課税対象になる取引は、国内において事業者が事業として対価を得て行う資産の譲渡等と外国貨物の輸入」となります。

つまり、事業者が日本国内で商品の販売やサービスを提供する
場合などには、原則として消費税
税がかかることとなります。

では、国外と取引をする場合は
どうなるのでしょうか。例えば、

商品などを国外に販売する輸出取引の場合には、その輸出にかかる消費税は免除されます。これは、内国消費税である消費税は外国で消費されるものには課税しない」という考えに基づいたものです。

海外でお土産などを買う場合に、その国以外で消費されるなど、いくつかの条件を満たせば消費税が免除されるのと同様の考え方です。例えば、自動車メーカーが国内において自動車販売する場合には消費税が課税されますが、輸出をする場合は免税となります。このように輸出取引は消費税が免除されますが、これに使用する部品の仕入れなどには消費税が含まれていることとなります。そのため輸出の場合には、これらの経費に含まれる消費税および地方消費税の額は、申告の際に仕入税額を控除し、控除できない場合は還付されます。

北海道でも輸出企業が増えています。輸出免税の適用を受けるためには、輸出許可書などの必要書類を保管しておく必要がありますので、この注意を。



【今月の教えてキーワード:インバウンド消費】

海外から来日した外国人旅行者による消費のこと。インバウンドは、旅行業界では「訪日外国人旅行」を意味する。2014年10月現在の訪日外国人数は前年実績を上回り、さらに外国人観光客向けの免税品目が拡大され、百貨店はじめ国内小売業や旅行業での対応が進んだ。観光庁は2020年の外国人観光客数2千万人の目標を掲げて誘致を進めており、円安基調も重なって家電や食品、日用品まで旺盛な消費につながっている。

【世界無形文化遺産登録で国内外から注目される「和食」】



ホテルなどで開かれる「和食マナー教室」が静かなブームです。世界が文化遺産と認められた「和食」を日本の文化として再認識し海外の人々にも伝えようと、女性同士や家族のグループ、接待を控えたビジネスマンが足を運んでいます。教室ではホテルのホスピタリティーの一貫として、通常の料理をいただきながらルールや作法の持つ意味、歴史的背景などを食卓作法の資格を持つ講師が丁寧に説明してくれます。「礼儀作法を含めて文化遺産」と理解する大人が増えています。

「次の●●に当てはまる言葉を考えて下さい」

以下はあるセミナーの参加者の体験を記載した文章の引用です。その人を●●したいという気持ちで会話をするとコミュニケーションが深まる。

セミナーでは参加者が講師の様々な質問に答える場面があり、その問いかけのひとつが「隣の席の人を応援するとしたら、あなたは何をしますか？」でした。隣に座っている人は初対面です。しかし相手に関する情報がほとんどない状況でも、「この人を応援したい」という気持ちを持つか持たないかで会話の内容が全く違って来たというのです。応援とは手助けです。実際に手を貸すことから「心の支え」まで、とにかく何らかの形で手助けしたいと思ったら、その人のニーズを知りたくなりますね。何をどうしたいのか、自分に何を求めているのか。そうした相手の欲求を探っていくための「質問力」を鍛えることがセミナーのテーマだったのでしょうが、参加者は「応援力」の重要性も学びました。 と言うのも、自分が質問される立場になったとき、いろいろな角度からアプローチされたことで「あなたに興味を持っています。応援しています」という強烈なメッセージを受け取り、質問者との心の距離が縮まったように感じた人が多かったからです。もちろん冒頭の「●●」には「応援」が入ります。「理解」も一理ありますが、「応援」は「理解」の上を行く一種の「貢献」です。

自分の知識やキャリア、もっと言えば培ってきた人間性も含めて自分自身を相手のためにどう役立てるか、どんな形で相手に貢献できるか、その気持ちがベースにあれば自然と信頼関係ができあがるものです。そして面白いことに、応援力のある人の周りにはその人自身を応援してくれる人がどんどん集まってきます。そこには、人を応援することで自分の夢も叶っていくというプラスのサイクルができあがるのです。相手を応援したいという気持ちから win-win (どちらにとっても良い) の関係を築いていけたら良いですね。

税理士法人 中央総合会計
代表税理士 井内 敏樹

感謝は、高潔な
魂の証である

今を生きる！

先人の言葉

古代ギリシアの寓話
作家と伝えられるイン
ソップの言葉。心のこもっ
た「ありがとう」とい
う言葉には誰もが喜ぶ
パワーがある。できる
だけ感謝の意を言葉に
表そう。

「おはぎとぼたもち」

古くは冬越しして皮が硬くなった豆をこしあんにしてまぶしたものが「ぼたもち」、秋に収穫したての豆を皮ごとあんにしてまぶしたものを「おはぎ」とよんでいたそうです。季節の花を見立てて表しているとも言われています。呼び方の違いは季節感があって粋な感じがしますね。